

中国 英国の育種会社が新品種のライセンスを供与

FreshPlaza 2024年2月7日

生食用ブドウ、サクランボ、干しブドウを専門とする果樹育種会社ブルームフレッシュ™社は、コットンキャンディ®、スイートサファイア®、スイートグローブ®などの生食用ブドウ品種について責任を持っている。同社は保護された植物品種を中国の生産者にライセンス供与し、その成功を継続的に支援する。一方、その知的財産を保護するため、同社が権利を有する品種や商標を違法に使用する苗木業者や栽培者に対しては法的措置を講じている。

雲南省、江蘇省、陝西省、広東省での強制執行事案を成功裏に解決したブルームフレッシュ社は、自社の権利と中国のライセンス被供与者(利用権者)や消費者の権利の両方への影響を強調する。権利侵害者は、盗んだ知的財産を通じて不法に利益を得る一方、育種会社に対して対価を支払う利用権者を不当な競争に巻き込む。

権利侵害者は認可された植物材料や育種会社の技術サポート及び品質保証システムの恩恵を得られないため、質の悪い権利侵害果実は、ライセンスを供与された品質の高い果実の市場に悪影響を及ぼす。また、権利侵害果実の品質がブルームフレッシュ社の果実の仕様と一致しないため、消費者を欺くことになる。

ブルームフレッシュ社は中国で、コットンキャンディ、スイートサファイア、スイートグローブ等16の生食用ブドウ品種とそれらの登録商標に権利を有している。地方農業農村局や市場監督局等の中国当局は、知的財産権を行使する同社の取り組みを支援している。同社は、その知的財産を保護するため、地方当局、地域社会及び利用権者とのさらなる協力を期待している。

同社のケネス・エイブリーCEOは、「我々は、弊社、利用権者、及び地域社会にとって、ワイン・ワイン・ワインとなる環境を確立することを目指している。このような環境を作り出すには、育成者の権利を保護し、優れた新品種の開発を奨励する健全な市場が必要である。長く困難なプロセスではあるが、弊社は業界が知的財産に関して前向きで健全な環境を育むのを支援することを約束している」と述べた。

インド リンゴ産業に革命を起こすCA貯蔵施設

FreshPlaza 2024年2月7日

独特の甘さと歯ごたえで知られるカシミール地方のリンゴは、農場から市場に至るまでの過程で従来から多くの課題に直面してきた。保管方法の選択肢が乏しいため、収穫物のかなりの部分が消費者に届く前に腐敗してしまうことが多く、多大な経済的損失を引き起こしている。しかし、CA貯蔵施設の導入は、生産者に救いの手を提供した。進んだ技術を取り入れたこの施設は、リンゴを正確な温度で保存し、鮮度と品質を長期間保つための理想的な環境を提供する。

カシミール南部のショピアン地区のあるリンゴ生産者は、「2020年にA級品のリンゴを冷蔵倉庫に持って行ったが、違いを知って嬉しかった。16kg入りのリンゴ1箱が以前は550～650ルピーであったが、冷蔵貯蔵したものは1,200～1,500ルピーであった」と語った。(100ルピー = 1.10ユーロ)

ジャンムー・カシミール州政府は、民間団体がCA貯蔵庫を設置することを奨励し、支援してきた。カシミールはインド最大のリンゴ産地であり、国内のリンゴ総需要の70%を供給しているため、これらの施設は業界にとって重要なゲームチェンジャーになる可能性がある。

出典: www.deccanherald.com